
ANMARIDA CORE

Corpral

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ANMARIDA CORE

【Nコード】

N5958Y

【作者名】

Corpral

【あらすじ】

大破壊が起きた。国家が消滅した。地下都市型シエルターに移り住んで生活した。企業が統治した。レイヴンズ・ネストが存在した。レイヴンという存在がいた。一見すると正史と何ら変わらない。

だがこの世界は、厄介な改悪がされていた。

このSSは騙して悪いが上等なユーザーフレンドリーファイア仕様です。ご了承ください。

ブローグ

『大破壊』と呼ばれる未曾有の災厄から半世紀が経過していた。

国家という概念はこの時代にはすでに存在しなかった。そのような存在は、大破壊の時に消滅した。

国家間戦争。それに伴うテロと暴動の頻発。自然環境の汚染・破壊。結果、人類の大半が死滅。それによる人材の不足。それは国家という組織の機能を停止、崩壊するには十分過ぎた。

結果として国家は消滅した。だがそれらがそれまでに造りあげたものは、失われていなかった。

大破壊前に幾つかの国家が人口増加対策として建造された地下都市群は、わずかに生き残った人類の半永住型避難所として機能した。それから大破壊以降、年月を重ねて社会基盤が整備され、都市環境が安定化すると地下都市間での交流が活発化し始める。そこから発生する経済で産業が発展し、そして今日に至る。

人類は再び繁栄を迎えた。だがその世界の様相は、大破壊前と比べてさほど変わっていなかった。

自由競争の名の苛烈な競争、貧富差、テロ、差別。違うのは主権を握っているのが「企業」だということ。人型か、それに順する作業機械「マッスル・トレーサー」通称MT、それから派生した兵器が存在すること。巨大な傭兵派遣組織が存在することを除けば。

企業が権力の頂点に君臨するこの世界で、それに縛られない唯一の例外が存在した。

それは、『レイブン』と呼ばれていた。

プロローグ（後書き）

最後までシリアスだと思ったか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5958y/>

ANMARIDA CORE

2011年11月18日05時49分発行